

地域がん診療連携拠点病院・地域医療支援病院<川崎市立井田病院からのお知らせ>



# いだよま 井田山

第90号

基本理念「井田病院は、自治体病院として、市民から信頼され、市民が安心してかけられる病院づくりを目指します。」

## 新任病院長あいさつ

本年4月に川崎市立井田病院の病院長に就任しました、澤藤誠です。専門は呼吸器外科で、2002年に川崎市立川崎病院に赴任し、呼吸器外科の診療科責任者として、肺癌を中心とした呼吸器疾患に対する外科診療に従事してきました。2018年より井田病院の呼吸器外科外来を週に1回担当し、毎週当院を訪れるようになりました。病院の行き帰りに井田山の風景を眺め、四季折々の変化を楽しんできました。2021年に川崎病院の副院長に就任し、同時に同病院の患者支援部門である「患者総合サポートセンター」の所長を兼務し、地域医療連携の現場での仕事にも加わってきました。そして、2025年に井田病院に転任し、副院長として病院の運営に携わることとなり、今日に至りました。



病院長 澤藤 誠

川崎市立井田病院の成り立ちを振り返ってみますと、結核専門病院から始まり、成人病（生活習慣病）・がん、公害病（公害喘息）、緩和医療、在宅医療と、対象疾患や病院のはたらきが時代とともに変わってきたことがわかります。記憶に新しいところでは、コロナ感染症禍の際には、多くのベッドをコロナ患者専用に変更して、多数のコロナ患者の治療を行っています。このような変遷を遂げてきたのは、井田病院が、地域にお住まいの方々が必要とする医療を、その時代に応じて、あるいは時代を先取りして提供してきたからだと思います。その歴史が、現在、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、神奈川県災害拠点病院などの指定を受け、当地における、がん診療、地域医療連携、災害医療を担う病院となったことに繋がっていると思います。

昨今、病院運営の苦しい状況がしばしば報道されています。これは、光熱費や医療材料費の高騰によるコスト増、人口減少や高齢化による受診者数の変化、適切な医療人材の確保が容易ではなくなってきていることなど、社会的な背景にも起因する難しい問題で、当院もその例外といえる状況にはありません。簡単には解決できない問題も多々ありますが、自治体病院としての原点は、当院の歩みが物語るように、地域にお住まいの方々の求める医療を行っていくことだと思います。

これからも、井田病院の基本理念である、“市民に信頼され、安心してかけられる病院”を目指して、そして診療方針である“温かい心、やさしい手”をもって毎日の診療に取り組んでいきたいと思ひます。

井田病院ホームページはこちら



## 新任副院長あいさつ

### 副院長 西尾 和三



2026年4月より副院長(内科系)を拝命いたしました西尾と申します。日頃より当院の診療にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私は、慶應義塾大学医学部内科学教室 呼吸器内科より米国ワシントン州ワシントン大学ハーバービューメディカルセンター留学を経て2003年に川崎市立井田病院に赴任いたしました。以来、肺がん・抗酸菌感染症・慢性閉塞性肺疾患・気管支喘息といった呼吸器疾患を中心に、内科系疾患全般の診療に従事してまいりました。私が赴任した2003年当時からみますと、現在は医師の数も増え、病院全体としてスタッフ、施設ともかなり充実し、より質の高い医療が提供できる状況になっていると思います。

今後も、健診から診断・治療、そして救急医療から在宅医療・緩和ケアまで、地域に密着した温かい医療の提供を心掛け、地域の医療ニーズに応えられるよう、スタッフ一同と力を合わせ一層努めてまいります。当院への温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 副院長兼看護部長 大溝 茂実



平成6年に井田病院に入職し、今年度4月1日付けで副院長兼看護部長を拝命いたしました。井田病院は地域の中核病院として、救急から在宅まで切れ目のない医療機能を強みとし、「治し支える医療」に取り組んでいます。

その中で私たち看護師は、医療と生活、両方の視野をもって患者を支え、様々な場面で「つなぐ看護」を実践しています。生命と暮らしを「つなぐ看護」には、チームで知恵を出し合えることが必要です。地域の方々や様々な職種としっかりと手を携え、協働できる看護師の育成に力を注いでまいります。～市民の皆様にご信頼され、安心してかかれる井田病院～をブラッシュアップできるよう、皆様の一層のご指導とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 新任医師紹介

### 放射線治療科:舟越 和人

がん治療の3本柱のひとつ、放射線治療を担当しています。頭のとっぺんから、つま先まで放射線治療は可能です。がん治療に限らず良性疾患も担当しています。まずは主治医の先生にご相談ください。適応があればいつでもお待ちしております。

### 外科:中村 威

およそ10年ぶりに当院へ赴任いたしました。これまで外科一般の手術に幅広く従事し、特に内視鏡手術を専門として研鑽を積んでまいりました。地域の皆さまに安心していただける医療を提供できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 消化器内科:内田 要

令和8年4月より消化器内科に赴任いたしました内田要と申します。地域の皆様にご信頼される医療を提供できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 呼吸器内科:福澤 紘平

令和8年4月より呼吸器内科に赴任しました福澤紘平と申します。急性期疾患から慢性疾患まで幅広く診療できればと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

# 市民公開講座

参加費：無料 申込：不要 開催：14時～15時 会場：井田病院2階

**乳** 乳腺外科

「乳がん治療中のアピアランスケア  
～化学療法中の脱毛を抑制する  
頭皮冷却療法について～」

嶋田 恭輔 医師

6月18日(木)

**婦** 婦人科

「少子化が止まらない  
将来の妊娠に備えた健康づくり  
『プレコンセプションケア』とは？」

秋葉 靖雄 医師

7月15日(水)

**皮** 皮膚科

「一生自分の足で歩こう！  
足病、フットケア入門」

古市 祐樹 医師

8月20日(木)

**歯** 歯科口腔外科

「歯も身体も健康に！  
糖尿病ケアに必須の  
歯周病対策」

志田 真佑子 医師

9月17日(木)

**腎** 腎臓内科

「慢性腎臓病(CKD)  
を知ろう」

一條 真梨子 医師

10月21日(水)

**感** 感染症内科

「感染症専門医師が語る  
ワクチンで守る健康」

中島 由紀子 医師

11月19日(木)

**呼** 呼吸器内科

「高齢者に多い  
肺炎とその予防法」

中野 泰 医師

12月8日(火)

**外** 外科

「食道がんを知る  
～早期発見と治療の  
最前線～」

里舘 均 医師

1月21日(木)

**泌** 泌尿器科

「その尿漏れ！  
あきらめない」

小杉 道男 医師

2月17日(水)

# 院内コンサート

2月18日に井田病院の1階フロアで、「コントラバスとチェロ」によるウィンターコンサートが開催されました。「あたたかな低弦の響きを」と題し、楽器それぞれの音色の違いを鑑賞しました。チェロは、温かみと深みのある音色で、コントラバスは低い音源で重厚な音色でした。コントラバスが演奏の土台となり、その上をチェロの柔らかく温かい音色で躍るような演奏でした。車椅子やベッドで参加した患者さんやご家族は、その音色に耳を澄ませ、2重奏を楽しみました。アンサンブルならではの掛け合いもあり、臨場感あふれる楽しい時間になりました。また、当院の医師もクラリネットで演奏に加わり、華やかなコンサートになりました。

(文責:看護部 小倉)



## ホームページのリニューアルについて



令和8年2月24日から当院のホームページがリニューアルしました！  
外来診療表などが掲載されておりますのでぜひ、ご覧ください。

ホームページから過去の広報誌もご覧いただけます。



新しいURL  
はこちら

[https://www.city.kawasaki.jp/ida\\_hospital/](https://www.city.kawasaki.jp/ida_hospital/)

(文責:庶務課 前田)

発行責任者 田中 良典  
川崎市中原区井田2-27-1

編集 川崎市立井田病院 ホームページ・広報委員会  
電話 044-766-2188 (代表)